

地域実践型インターンプロジェクト 活動報告書

令和6年 8月 1日(木)

活動者氏名	栴田 玲那		
行動記録 (いつ・どこで・誰と)	4 人でオリエンテーション		
活動場所			
石狩市役所、厚田支所、厚田産業、石狩北商工会、あいロード厚田、厚田キャンプ場、海浜プール			
活動内容（詳細）			
14 時から石狩市役所で顔合わせ、その後関係各所へご挨拶と就労先の経路確認、18 時から交流会兼歓迎会			
活動・生活所感			
本日は 4 人のメンバーとの顔合わせと、市長へのごあいさつにはじまりました。緊張をほぐすためのオリエンテーションを商工労働課の方に開いてもらい、少しずつ打ち解けていくことができました！ その後これからお世話になる方々にごあいさつに回りましたが、みなさん朗らかで親切に対応してくださり、さっそく石狩の魅力に触れた気分です！ また、夕食では八幡二にて交流会兼歓迎会を開いてくださり、美味しいごはんを食べながら地域のみなさんとお話することができました。今後のモチベーションに繋がる濃い時間を過ごさせていただきました、ありがとうございました！			





地域実践型インターンプロジェクト 活動報告書

令和6年 8月 2日(金)

活動者氏名	桒田 玲那		
行動記録 (いつ・どこで・誰と)	9時から16時まで、厚田区内をインターン生4人で		
活動場所			
厚田朝市、ありす Café、海岸、東農園、厚田くんせい、飛ぶ鳥農場			
活動内容(詳細)			
厚田朝市や「番屋」の見学。ありす Café の訪問とごあいさつ、焼き物についてのお話を伺う。海岸にてシーグラス探し。東農園にてごあいさつとトマトの収穫体験。厚田くんせいにて見学とくんせいづくりのお話を伺う。飛ぶ鳥農場にて見学と経営される畜産のお話を伺う。			
活動・生活所感			
今日はとても目まぐるしい1日でした。そして、生活と隣り合う産業や労働を考える大きな1日になりました。 朝市では、時期的にもあまり多くのお店が開いてはいなかったものの、厚田で獲れたヒラメやタコやカニが並んでいました。混雑するタイミングやその逆を聞く中で、北海道日本海側の冬のすさまじさを実感しました。 ありす Café では、店主の方が自ら厚田の土を掘り、粘土にして焼いた焼き物でアイ스티ーをいただきました。なんと、販売している焼き物だけでなく、いただけるドリンクに添えられるクッキー、さらにはお店の床、家具、置き物といった多くのものが、店主さんが譲り受けたり、手で加工したりしているものだそうです。私はそのことに衝撃と感動を禁じ得ませんでした！「厚田が好きだから」という言葉が印象に残りましたが、このお店で多くの人に愛されているのは、焼き物だけではないと感じました。海岸で拾うことのできるシーグラスを用いて作ったランプやタンスをリメイクして作ったシェルフなど、クリエイティビティ溢れた素晴らしいお店です！ ありす Café からほど近くの海岸でシーグラスを探しましたが、なかなかコツがいるようで難しかったです…。ですが、メノウや綺麗な貝殻を見つけることもできました！また、道中ハマナスやヘメロカリスといった、東京では見かけないような美しい花をたくさん見つけることができました！ 東農園では、気さくで心地のよい経営者の方に農園で育てている作物のご紹介をいただきました。本業である米や小麦のほかに、道の駅で販売するトマ			

トやサツマイモ、またご自宅で食べる用や趣味で育てているものもあるというお話を伺いました。ご家族で広大な場所とたくさんの植物を栽培しているということで、「無理はしない」という言葉が印象的でした。また、写真のトマトは収穫体験をさせていただいたもので、よく熟れてとてもとても甘いトマトでした！こうして収穫した作物をどうやって食べるのか？と聞いたところ、その答えはこの後いただく昼食「おかずの駅ほっ」にありました。

昼食はおかずの駅ほっでいただきました。トマトやズッキーニ、とうもろこしなど地域で獲れた食材を使ったイタリアン風の料理で、素材の豊かな味を生かしたとても美味しくバラエティ豊富なごはんでした！タコをミンチにしたナポリタンや、この後行く「飛ぶ鳥農場」の卵を使ったフレンチトースト、ご近所で販売されているアイスクリームなど、あまりに充実した昼食で幸せを噛み締めました。こちらの店主の方はこうした料理にたくさんの料理本を活用されており、実際に見せていただきましたが、テクニックやノウハウがわかってもし真似は難しいだろうな...と感じました。地域の方がお店のお手伝い(ボランティア)にきていたり、食材のおすそ分けがあったりと、縁やつながりという言葉では言い表せないものを感じました。

厚田くんせいでは、くんせいの製造現場にお邪魔しながら、くんせいづくりや販売のお話を伺いました。店主さんの姪の方はリモートワークをしながらのくんせいづくりで、「北海道が好きだから戻ってきた」「厚田の自然に触れたうえでくんせいを買ってほしい」といった思いを伝えていただきました。この石狩の地で営む方々には深い「思い」や「目標・夢」があるという風に感じました。

飛ぶ鳥農場は昨年移転した山中の農場で、ニワトリやヤギ、ガチョウやブタがのびのびと暮らしていました。現在は鶏卵の出荷やそれを使った料理を主にしつつ、今後は卵を産めなくなったニワトリの食肉加工やヤギの搾乳なども...といったお話を伺いました。自由で楽しい、にぎやかな雰囲気で、「ここで一生暮らしていけるような」場所をつくっていきたいというお話がとても印象に残りました。

移動中や活動地の合間にも石狩市や厚田のことをたくさん教えていただき、改めてこの地の豊かさを感じ、少しずつ学んでいる最中です。夕方には4人で周辺のお散歩をしながら、まちにあるものや位置関係、空気感を確認しました。



地域実践型インターンプロジェクト 活動報告書

令和6年 8月 3日(土)

活動者氏名	栴田 玲那		
行動記録 (いつ・どこで・誰と)	7:30~17:00 清水さんと海浜プール		
活動場所			
厚田海浜プール			
活動内容(詳細)			
駐車場の領収書切り、料金徴収、事務所周りのトイレ、更衣室清掃、シャワー受付、シャワー室清掃			
活動・生活所感			
今日ははじめての就労日で、早起きしての活動開始になりました。そんな時にご飯は大きな力になります。私たちの宿泊先である八幡二では、朝晩野菜や肉野菜を使って作られた美味しいご飯をつくっていただいています。就労日はお昼もお弁当をつくってくださり、元気の源になっています！本当にありがたい限りです…。今日の朝ごはんのサバは、東京では味わったことのない濃厚なお味でとても美味しかったです。 さて、今日は厚田海浜プールでの就労となりました。インターン生2人で行ったので、駐車場受付とシャワー受付で分かれ、まず私は駐車場の方へ行きました。開場前から朝一で並ぶ車もいくつかあり驚きましたが、普段よりは少ない日だそうです。開場直後は、隣の朝市の駐車場と間違えて入る方もたびたびいらっしゃるの、そのご案内もありました。 曇りときどき雨の天気で、気温もそう高くはありませんでしたが、それでも家族連れで子どもを中心に海遊びをする様子が見えました。また、この海浜プールでは砂浜でテントを張ったりバーベキューをしたりできるそうで、朝市や、坂を上ってすぐの道の駅で買った海の幸や特産品を焼いて食べることもあるようです。ただ、海浜プールは基本プールのみでフードワゴンなどはないため、少し離れたコンビニや道の駅の存在を知らない人を中心に何か食べるものが買えたらいいね、といったような声がちらほら聞こえました。サービスを無理に過剰にするとこの地のよさが潰れてしまいかねないという視点を持ちつつ、ワゴンを開いたり、有料のゴミ箱の設置・回収をしたりして雇用を増やし、来訪者の増加といった循環に繋げていくことも考えました。 シャワー受付では、遊び終えた子供の利用が多かったこともありお昼すぎ			

まであまり動きがありませんでしたが、トイレや更衣室の床、足洗い場に落ちた砂を掃除していました。これらは事務所の周りに固まっているため、しばしば間違えて入っていったり、場所が分からない来訪者がいました。看板の出し方が少々混乱するものになっていることも理由のひとつではないかと思いました。また、更衣室では、扉や鍵の部分が「開」「閉」の表示のないタイプなので、掃除するときはもちろん、来訪者の方も中に人がいるのかいないのか分からない状況でした。こうした小さなことの改善を考えることも重要なことだと思います。

3 時ごろから終了時間にかけて、シャワー利用者が増え受付と回転がすこし忙しくなりました。1 組 2～4 人の利用者が多いので、4、5 組待ちほどでも案内順を覚えるのが難しくなることと、料金は一括でいただいても数回に分けてシャワー室に入る場合があります目測を誤って待ち時間を伝えてしまうことがありました。普段からアルバイトはしているものの、はたらくことって本当に大変なことです…。

就労体験が終わると、この日は厚田支所前で開かれたビアガーデンに 4 人でお邪魔しました！あいにくの雨ではありましたが、想像より人は多く、子供たちは雨にも負けず遊んでいて笑顔になりました。みなさんも軒下でビールや種々の出店を楽しんでいました。さらに、なんと望来豚のフランクフルト(香ばしくて信じられないほど肉汁がジューシー！)や赤肉メロン＋ソフト(トロットロ！)、おでん串(田楽っぽい安心するだしの味！)をご厚意でいただきました！本当に温かく迎えてくださっていることが身に染みて、嬉しかったです。この地域のみなさんのために何かしたいという気持ちが強くなりました。

夜は、部屋で昨日区内見学会の際にいただいた厚田くんせいのくんせいを

みんなで食べました。厚田の素材を使い濃厚にいぶされたくんせいはどれも美味しく、私は特にマスとししやもが好みでした！今度たまごもいただきます！



地域実践型インターンプロジェクト 活動報告書

令和6年 8月 4日(土)

活動者氏名	梶田 玲那		
行動記録 (いつ・どこで・誰と)	9時から厚田キャンプ場(ジップライン)で、1人		
活動場所			
厚田キャンプ場			
活動内容(詳細)			
ジップラインの受付、利用者のハーネス装着、ジップライン同行			
活動・生活所感			
今日は厚田キャンプ場でジップラインの受付やハーネスの装着を体験させていただきました！雨の次の日ということもあり、新しくやってくる方は多くなかったので、あたり一帯のゴミ拾いやトイレ掃除もしていました(キャンプ場は以前からあった1つに新しくできた2つを合わせ全部で3つの区画に分かれていて、それだけにかかなり広大でした！ドッグサイトあり！)。 ジップライン業務は朝一の1組と午後の1組でいつもよりかなり少なかったそうで、ハーネスの装着や立ち回りなど、まだまだ精進すべきところはあります。ただ、1回あたり合計3本(子供は4本)のジップラインを滑ることができ、楽しそうな様子をキャンプ側に見せることで利用者を獲得することができました！途中からキャンプ場担当の清水さんとも一緒に行動していましたが、彼女も念願のジップラインを楽しんでいて笑顔になりました。 利用者の方がいない間は掃除や待機の時間でしたが、その間にジップラインの存在が分かりにくいことや、ゴミ捨て・場所取りの問題、広場とジップラインがあるのみのキャンプ場になにかサービスを増やすなら...といったことなど、非常にリラックスした中で厚田に住み働く先輩がたのお話を聞くことができ、活動に活かせそうだと感じました。 また、キャンプ場利用者の方に石拾いの名人がいて、キャンプ場の脇を流れる川でメノウが拾えるので、その拾い方や加工し方を教える人を呼ぶ...というようなアクティビティがあればいいという話は興味深かったです！それに、スタッフの方々がみなさんフレンドリーかつ個性的で、それぞれの人生の話を聞けたことは自分にとってとても大きなことで、就労日ではありましたが、「はたらく」ことだけでないところの成果がある1日でした。			

話は変わりますが、この時期の厚田はアブを中心にした虫が大量に発生していました……！初日にも部屋にバッタが出たり、飛ぶ鳥農場や厚田くんせいの敷地のある山は特にアブがすごかったりと、「自然」を感じるにはうってつけの要素ですが、私はなかなか慣れません……。ただ、バッタやトンボは昼から夕方にかけてたくさん出没していましたが、スタッフの方が触れ合っているのをみて、考え方は少し変わったような気がします。

夜はハンバーグです！ふわふわで肉汁が嬉しく、大根おろしと大葉でさっぱりといただきました！毎日本当に美味しいです！さらに、スイカをデザートにいただきました(大喜びで写真も忘れて食べてしまいました……)。初日の歓迎会でもいただきましたが、どれもかなり甘く、夢中で食べてしまいます。

さらに、この後4人で厚田くんせいのくんせいたまごも食べつつ明日の活動日に向けた作戦会議をしました。ここでは信じられないほど食べられます。



地域実践型インターンプロジェクト 活動報告書

令和6年 8月 5日(月)

活動者氏名	桒田 玲那		
行動記録 (いつ・どこで・誰と)	10時から商工会・道の駅・厚田産業、4人で		
活動場所			
商工会会議室、厚田産業、道の駅(一純、LicoLico、Bakery & Pizza HOME)			
活動内容(詳細)			
活動振り返りと方針会議、取材交渉			
活動・生活所感			
活動日である今日の朝食は焼き鮭、卵、梅干し、そして明太子と、白米に合いすぎるセットで、今日も朝から満足感たっぷりでした！就労日は朝早く起きてのご飯ですが、今日はゆっくり起きられたのもありがたかったですね...！さらに、食後はご厚意でシュークリームのデザートをいただきました！ありがとうございます！ 今日は商工会議所のお部屋をお借りして、これまでの活動を振り返り今後の方向性を考える会議がありました。各々生活や就労で感じたことや興味を持ったことを挙げ、今回のインターンの大きなテーマである「繁忙期の人手不足解消」やそれ以外に自分たちでやりたいこととしてどのように取り組んでいくべきかを考えました。厚田区だけでなく、石狩市全体の行政的な動き(政策も)や、今後活用していきたい「デジタルマップ」、ふるさと納税など、押さえておくべき視点がたくさんあり頭の中は情報の洪水です.....。 しかし、今後の動きや取り組むべき思考を共有したり、メンバーの興味関心ややりたいことを商工労働課・観光課の職員の方々をまじえてしっかり話し合えたとても良い時間でした！ お昼は、朝食が遅かったため道の駅で軽く.....という話になり、私はからあげ串を食べました。「Bakery & Pizza HOME」では、他にも望来豚のフランクフルトやメロンパン、それから焼きたてのピザなどがあるので、これは今度また食べに訪れなければいけませんね.....！ この後は人手不足に関する情報収集のために、厚田産業の方や道の駅へ取材交渉に伺いました。また、道の駅では来訪者の方々の特徴やまなざしを探るためのアンケートの方法を確認し、本日の活動は終わりました。			

今日は土用の丑の日ということで、お夕食はなんと「うなぎ丼」でした！す、すごい！身はふわふわで味は形容しがたい美味、この世のものとは思えないものであっという間に完食してしまいました……。さらに、デザートとして完熟の最高に甘く、しかも大きなメロンをいただき、その後にはまるまる 1 本のとうもろこしまで！こんなに食べられないかと思われるかもしれませんが、これが厚田マジックで、夢中になって食べられてしまうのですね。とうもろこしは、ゆで加減まで最高でした。

夕日がとても綺麗で、日が暮れるのをとうもろこしを食べながら眺めていました。そして夜は、地域おこし協力隊の方に来ていただきみんなで手持ち花火をしました！徐々に空を覆う雲が晴れ、空いっぱいの星を見た時は感激の一言です。8 月は流星群が見えるそうで、なんと流れ星(っぽい？恐らく？)も見られましたよ！日中頭を使った分、おいにリフレッシュできました。



地域実践型インターンプロジェクト 活動報告書

令和6年 8月 6日(火)

活動者氏名	梶田 玲那	
行動記録 (いつ・どこで・誰と)	13時から、本町地区で、4人+商工労働課職員さん	
活動場所		
本町地区、観光協会、砂丘の風資料館、弁天歴史通り、はまなすの丘公園、無辜の民像、番屋の湯、カシオペアの丘		
活動内容(詳細)		
観光協会へのごあいさつ、砂丘の風資料館参観と解説を受ける、本町地区観光		
活動・生活所感		
今日は、インターンがはじまってはじめての休日です！合議の末、初回は石狩市の回っていない場所に行きたく、実にありがたいことに商工労働課の方に車を出していただける運びになりました。ありがとうございます！昼食は「前浜」にて期間限定のヒラメの漬け丼をいただきました。コリコリシャキシャキで、味がよく染みて美味しかったです！ まずは石狩市観光協会の方へご挨拶に伺い、本町地区のあたりを回るのに自転車を貸していただきました。 次に訪れたのが「砂丘の風資料館」で、こちら事前に連絡をしていただき、教育委員会文化財課の職員の方からこの資料館や石狩市に関わる展示のお話を伺うことができました。まず、浜辺に打ち上げられたモノを、市民協力のもと収集して展示しているのが印象に残りました。「海流は目には見えないので、流れ着いたものがどこから来たのかを調べることでどのように流れてきたかを推測することができる」のだそうです。このほかにも、北海道の陸地が繋がる前の6000年前と今の石狩をつなぐ「クジラ・イルカ」の展示解説や、木が朽ちて表面の漆だけが残ったとされる副葬品(と思われる)弓が樹脂で固めた状態で展示されていることなど、歴史学科としてとても興味深いお話が聞けました！2階の展示は考古遺物なのですが、1つの遺跡から出土した遺物だけでの展示構成になっているのも珍しいと感じました。記念のポストカードもいただきました！ 砂丘の風資料館を出ると、曲がりくねる弁天歴史通りを自転車で走りつつ、旧長野商店(市内最古の木骨石造建築物だそうです、明治の雰囲気！)や金大亭(石狩鍋発祥地だとか)など歴史深い場所を回ります。曇りの天気もあり、風を		

切るのは気持ちいいです！

「はまなすの丘公園」で自転車を止め、ヴィジターセンターに入ると、そこでハマナスソフトクリームを食べることができました！オレンジっぽい淡いピンク色で、後からみんなはサクランボっぽい味という風に言っていました。私からすると新しい味でした。木の暖かみがよい雰囲気センター内には、この辺りに生息する鳥や「石狩灯台」の電球、灯台の歴史などがパネルで展示されていました。

外に出た私たちは、石狩灯台の近くへ向け公園を散策しました。ハマナスの実がたくさんなっていたほか、見たことのない花やススキなどあたり一面に広がっていました。生えている花の名前がプレートに書かれているのはとてもありがたいですね……！そして、残念ながら石狩灯台の妖精「灯台お兄さん」とは遭遇ならず！それだけが少々心残りでした。

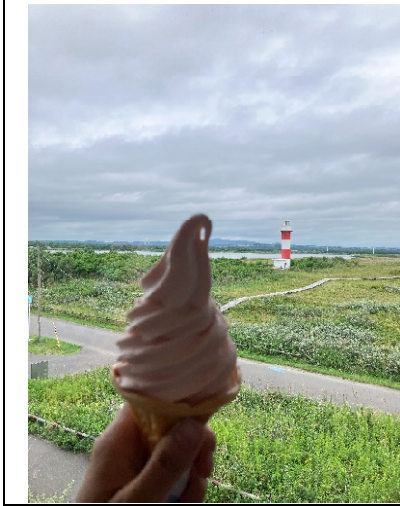
海沿いに自転車をさらに漕ぎ、「無辜の民」も見に行きました。道路からは見えないので草原の中に入っていかないと見つけれない、特殊な立地に大きな像がありました。開放的な土地に、ひとつとられて必死にもがく像があることはとても印象に残ります。

「海浜植物保護センター」は閉館日で中には入れませんでしたが、「あそびーち石狩」や「旧石狩小学校円形校舎」と共に外から見ることができました。これらの建物などはそれぞれ絶妙に距離があるので、自転車で草原や海風に囲まれながら移動することができて良かったです。

この後は、自転車をお返しした後一度みんなとは分かれて天然温泉の「番屋の湯」に浸かりに行きました！実は私は温泉が大好きなので、物凄く楽しみにしてきたのです！建物はとても広く、売店や休憩所、食事処もあるので1日中いられそうでした。なんなら、宿泊もできるようで……いいですね……！！お風呂は高温、低温、ジャグジー、寝風呂、サウナ、そして露天風呂と、石狩が育む天然温泉を思い切り堪能できる素晴らしい構成です。床は温泉成分で滑りやすいので、訪れの際はお気をつけて！お風呂を上がると、2階には展望の休憩所があり、海を眺めながらふかふかのソファでゆったりと休憩できました。先程まで曇っていたのが晴れだして、夕日が沈むのが眩しく美しかったです！

みんなと合流し、夕食の時間に合わせて帰ることになりました。本当によく晴れて綺麗なので、「カシオペアの丘」で停まっていたき、夕日を眺める時間を過ごしました。晴れ渡って海も輝いていたのに、風は爽やかで気持ちよく、このまま夜星が見えるまでいたいほどでした……。

夕食はなんと！お刺身とホタテの炊き込みご飯です！この炊き込みご飯が本当に出汁いっぱいな上にホタテがごろりと大きく凝縮されていて、多幸感の溢れる大好きな味でした。今日も充実した日を送ることができました。まだ1週間経っていないなんて、信じられませんね。



地域実践型インターンプロジェクト 活動報告書

令和6年 8月 7日(水)

活動者氏名	桒田 玲那		
行動記録 (いつ・どこで・誰と)	7時から札幌市、4人で		
活動場所			
札幌市周辺			
活動内容(詳細)			
休日、観光			
活動・生活所感			
今日は4人だけで札幌市観光です！朝イチの7時のバスに乗り、1時間半ほどかけて札幌駅の近くまで行きます。乗り換えなしで街の方へ行けるのはとてもありがたいです。 札幌市へ着く頃にはかなり空腹になっていて、私たちはまず増本さんおすすめの「森彦」というコーヒー店へ向かいました。開店直後なのもありすぐに座れましたが、待つこともあるほど人気の名店なのだそうです。私はガトーフロマージュという、チーズケーキのようなお味のケーキと、定番らしい「森の雫」というコーヒーをいただきました。学生の私には奮発した選択でしたが、後悔どころか選んだ己を称賛できるほど素晴らしい味わいでした。まったりと今後のインターンの動きの話をしていたら、それなりに時間が経過していました。雰囲気と居心地のよいお店でした！ お店を出て、私たちはその足で北海道神宮へ歩きました。この頃には随分と日差しも出てきて、暑い1日を予感させるものでした。札幌のまちは東京に慣れている私にとって、とにかく道幅、道路幅が広いと感じます。横断歩道も長いので、うかうかしていると渡りきれなくなりそうでした。 神宮周辺は一帯が円山公園に覆われているらしく、まるで森の中にいるように木々に囲まれ、日差しも和らぎます。案内に沿って歩くと徐々に参道らしくなり、鳥居をくぐり、いくつかのお社の横を通っていくと、やがて広々とした本殿前の広場に出てきました。ちょうど北海道は七夕の時期で、神門の前に笹と短冊がキラキラと日に照らされていました。御朱印や御守りのある回路も開放感がありましたが、日が照りつけるので冷房の効いた祈祷受付(御朱印をいただける場所)をありがたく感じる気候でした。本殿におまいりした後、			

おみくじをみんなで引き、就労先でおすすめされた六花亭休憩時の「判官さま」をいただきました。月寒あんぱんをイメージしていましたが、アツアツモチモチの新しいお菓子でした。

お昼は札幌駅～大通の方へ戻り、松尾ジンギスカンでジンギスカンをいただきました！超本場ということで 3 種食べ比べに挑戦しましたが、それぞれ特徴があり羊を感じつつ、臭さは全くない美味しさでした。鍋で野菜を煮込みつつ肉を焼くスタイルがはじめてで、にんじん・かぼちゃ・もやしなどがある中、私はクタクタのインゲンが良かったです。満腹です。

この後は札幌駅の JR タワーや東急ストア内のお店をぶらりと回ったり、狸小路の MEGA ドンキに入って花火や水鉄砲を見てみたりしました。じりじりと暑い中かなり歩いた実感があり、たくさん物を持たずに来て正解でした。荷物も多くなりましたが、帰りのバス停へ向かうまで大通で開催されるビアガーデンで少し休憩しました。賑やかで活気のある夏の日という感じがしてたまにはいいものでした。写真はなんだかご飯いっぱいになってしまいましたが、時計台や札幌駅も素敵でした！4 枚目はビアガーデンの様子です。



地域実践型インターンプロジェクト 活動報告書

令和6年 8月 8日(木)

活動者氏名	桒田 玲那		
行動記録 (いつ・どこで・誰と)	9時半から道の駅、厚田産業で、4人と石狩市職員の方		
活動場所			
石狩北商工会、Bakery & Pizza HOME、厚田産業、一純			
活動内容(詳細)			
Bakery & Pizza HOME、厚田産業、一純にてそれぞれ取材			
活動・生活所感			
今日は朝から3本もの取材を予定している日です。取材内容は前回の活動日に確認したことに加え、それぞれ担当を決め聞きたいことを仕込むといったスタイルで挑みました。 はじめは道の駅にお店を構える「Bakery & Pizza HOME」で、開店直後の時間帯に時間を割いていただきました。丁寧に受け答えしていただく中、お店を「より良く」していこうという意思を感じ、また従業員の方を大事にしよう空気づくりが印象に残りました。 この取材の後には一度商工会に戻り、取材した内容をまとめながら次の取材のこと、さらにテーマである「繁忙期の人手不足解消」に向けた成果物をどのようなものにするかといったことを、市役所職員の方をまじえ話しました。人手が足りない・余るをどのように調整するか、冬場の環境下で人を呼び込むには？冬に本当に人を集められるのか(そもそも“安全”問題は)？といったことは難しい問題です。私たちは課題提示という形だけでなく、何か一步を踏み出したようなものを成果にしたいと考えているため、なおさら難しそうです……とにかく、今日の取材が特に重要になるであろうことは分かりました。 ところで、市役所職員の方から安全確保のため、オニヤンマのフィギュアストラップ(服につけられる)を支給していただきました！今年はアブが大発生しているらしく、就労先でもしばしば苦戦させられたので、そのアブの天敵としてどれほどの活躍をしてくれるか楽しみです！ちなみに結論から言うとアブには“そこまで効果があるとはいえない”みたいですが、あるのとないののでは気持ちのありようがまるで違いますし、何より嬉しかったです！ありがとうございます。			

お昼は、自転車で 10 分ほどのテラス席が魅力的なカフェにみんなで行こうということになりましたが、なんと 1 時間待ちということであえなく断念！暑い日だったため、道の駅でくずバー(溶けないアイスです！)や、おのおの気になるものを選びました。私は HOME にてかずチーの揚げ物を食べました。また、道の駅には石狩市公認キャラクター「さけ太郎」「さけ子」のピンズがガチャガチャになっています。記念に 1 つガチャガチャしてきました。

さて、午後からはキャンプ場や海浜プール、そば処「一純」を運営・管理する厚田産業と一純の 2 箇所への取材です。厚田産業では雇用する側の立場から人手をいかに補うか、調整をどうしているかといったお話が伺えました。地域のつながりが強いからこそ、お世話になった人々に迷惑をかけないやり方をとったり、人間関係を鑑みたりという細やかな工夫の片鱗を感じ受けました。一純への取材では、管理元の厚田産業との情報や意思の疎通を通して、限られた環境下での業務の向上が図られてきたことがわかりました。冬場にやってくる来訪者のためにお弁当やおにぎり販売も行うというお話に胸が打たれましたが、出勤も難しい天気もしばしばということで、冬の厚田区の過酷さはどう向き合うかは課題だと感じました。

取材後は、道の駅でアンケートをとらせていただきつつ少し休憩しました。休憩中に飲む「リンゴサイダー」は、疲労した体に染み渡りました……。取材というものは話を聞くだけと思いがちですが、お話を聞きながら頭で整理し、さらに上手に話を引き出す必要のある、なかなかハードな行為であることが分かりました。私の担当は後日ですので、気合いを入れます……！

夕食はそうめんとちらし寿司です！このそうめんが、束？になっているのかすこし太くて食感もモチモチしておりかなり美味しいのです。ぜひあなたにも(?)味わってほしいし、私もまた食べたいです。



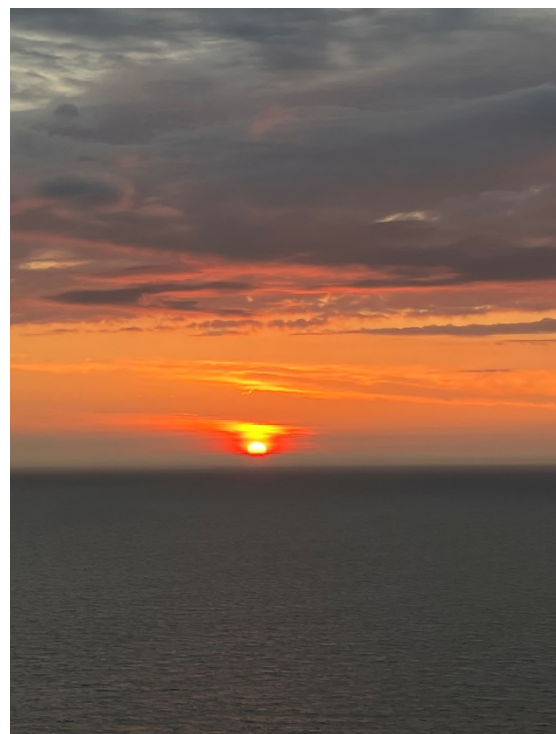
地域実践型インターンプロジェクト 活動報告書

令和6年 8月 9日(金)

活動者氏名	梶田 玲那	
行動記録 (いつ・どこで・誰と)	9 時ごろから石狩北商工会議所で、野平さん・清水さんと	
活動場所		
石狩北商工会議所(2 階会議室)		
活動内容 (詳細)		
取材内容まとめ、提案内容検討		
活動・生活所感		
今日は商工会で、これまでの取材内容をまとめる時間をつくりました。朝から集まり、取材から抽出した課題とそれらを総合的に見た上でそれぞれの意見や提案を出し合うのですが、これが案外時間がかかり.....というのも、昨日まではインプットの連続で、夜も大抵何かしらしていたため情報が氾濫し、処理もなかなかうまくいかなかったのです。ただ、それを今日のうちにまとめられたので重要な時間でした。 行き詰まったあたりで、みんなでお昼にしました。今日は以前から行きたいねと話をしていた「カントリーキッチン アン」に行きました。歓迎会の際に店主の方とお話させていただいて、ユーモアとあたたかさのあるイメージを抱いていましたが、お店の雰囲気もまさにその通りで居心地が良かったです。たくさんのお料理を 1 人で作るのは大変なことかと思われそうですが、待った気持ちはせずにいられました。どれも美味しいお料理で、それらをいただきながら色々と話し込むうちに、あっという間に時間が過ぎてしまいました.....。 午後も作業は続きましたが、話の盛り上がってきた頃に時間になってしまいました。具体的な提案については次回の取材を通して磨いていきたいです。 今日はお天気も良かったので、ついに恋人の聖地と呼ばれる展望台で夕日を見ることにしました！道の駅の横の坂をずっと登っていく形で、かなりキツイ勾配でしたが駆け抜けて.....はたどり着けませんでした。少しコンディションが悪かっただけで、普段ならもっと走れます。走れるのです。さて、ステンドグラスのある大きな展望台は、2 階にあがると景色が一望できるので、私たちは息を切らしながら階段をのぼり、せーので顔をあげました。なん		

と綺麗なこと！海や空が黄金色に輝き、あたりの空の青さとの対比が非常に美しいのです。少し白んだ空気です。遠くの山並みが淡く溶けるようになっているのも情緒的でした。居合わせたテレビ局の方々と交流しつつ、綺麗な写真の撮り方なんかも教えていただきました……！お邪魔になり申し訳ありませんでしたが、貴重な時間でした。こうして夕日が海と雲の中に沈んでいくところまでを眺めてから、宿に帰宅しました。

夕食はオムカレー！はじめて食べましたが、驚きの美味しさでした。卵とカレーの悪魔的な相性は、店主さんの圧倒的な腕前に裏打ちされ、私の中で爆発的な幸福へと昇華されました。食後にいただいたスイカも甘く、会話も自然と盛り上がりました。



地域実践型インターンプロジェクト 活動報告書

令和6年 8月 10日(土)

活動者氏名	栴田 玲那	
行動記録 (いつ・どこで・誰と)	9時半から道の駅にて、1人で	
活動場所		
道の駅の一純		
活動内容(詳細)		
食器洗い、ソフトクリーム原液入れほかサポート		
活動・生活所感		
今日は一純での就労でした。全体で一度しかない一純の就労なので、緊張がありつつ気合いを入れました。このインターンが始まって以来、それまででは考えられないほど早起きをする毎日でしたので、30分だけ長く寝ていただけるのは少しだけ嬉しくもありました。 ご挨拶をしてエプロン・三角巾と靴を着替えたら、最初は蕎麦の塊を容器間に入れ替えたり、ソフトクリームの原液を補充したりという作業に始まり、徐々に洗い場に入っていくというような流れでした。ソフトクリームは開店時からコンスタントに注文が入り、そして出れば出るほど原液もどんどん減るため、隙を見て入れるということをしていましたが、洗い物がだんだん増えるとどうしてもそこまで手が回りませんでした。また、返却口に出された食器以外にも厨房の外側に出ると食器が残っていることがあるらしく、ちょくちょく気をかけられれば良かったのですが、それもできませんでした。改めて己の無力さと、ベテランの皆さんのすごさを痛感する1日でした。それでも親切に丁寧にしてくださるので、もっとお役に立ちたいと思う就労でした。お昼はまかないの冷やしたぬき蕎麦で、厚田の分厚いおあげが美味しい一品でした！さらにご厚意でつけてくださったにしんの甘露煮もいただくと、これがまたかなり美味しく、身のしまったにしんに甘辛い味がよく染み込んでいました。力の湧くお昼でした。 3連休の初日ということもあり、私としてはかなりお客様が入った印象でした。閉店ギリギリまでご飯ものの注文が入り、お米の工夫をしているのが見受けられましたし、ソフトクリームがこれでもかというほど入っていました。少し落ち着いたタイミングで、シャインマスカットのソフトをいただけるこ		

とになりましたが、そのとき自分で巻くと、足のペダルの力の入れ方が難しく不格好になってしまいました.....しかしかなりの絶品でした、ありがとうございます。先輩が巻くソフトクリームは完璧で見た目も美しいので、ぜひたくさんの方に味わってほしいです。

片付けもそれなりに進んだ 3 時半、早番の私たちは終業になりました。ラッキーなことにいくらのおにぎりをいただき、もったなくなることができるのであればと惜しみながらも退店しました。今日は本当によいお天気で、道の駅の建物の外では出店や猿まわしの舞台が開かれている模様でした。私は 2 階で 1 人アンケートをお願いに回り、終わらせて帰宅しました。



夕方 6 時から、地域おこし協力隊の方に車を出していただき、望来で開かれる盆踊りにみんなで行けることになりました。なかなかの賑わいで、久々に盆踊りの大きな舞台を見てわくわくしました。車から遠目に恐竜が見えたので、何かと思えば、恐竜の着ぐるみを着た厚田支所の方でした。もう一着あるそうでじゃんけんて勝った人が着せてもらうことになり、テンションも最高潮です！ちなみに私は負けました。屋台が出て太鼓が

常に演奏されていたり、恐竜だけでなく参加する人々の多くが何かしらの仮装をしていたりと、非日常をたっぷり楽しめました。望来豚の串をいただきましたが、あれは病みつきになります。

雲間から星や月が綺麗にみえだす頃、みんなで集まって踊り、盆踊りはおしまいになりました。地域の中のこうしたイベントは、誰かが集まって頑張らないと続いてはいかないので、これからもぜひ続いてほしいと思いつつ、最近参加していない地元のお祭りに思いを馳せるきっかけにもなりました。



地域実践型インターンプロジェクト 活動報告書

令和6年 8月 11日(日)

活動者氏名	桒田 玲那		
行動記録 (いつ・どこで・誰と)	7時半から海浜プールにて、清水さんと		
活動場所			
厚田海浜プール			
活動内容(詳細)			
駐車場誘導、トイレ・更衣室掃除、シャワー室案内			
活動・生活所感			
今日は早起きをして海の就労の日でした。朝からよく晴れた空は午後にかけても曇ることがなく、2時ごろからはいよいよ日差しとの戦いでした.....! 今回は前回と異なり、最初から管理棟のほうにいて清掃や駐車場の誘導をしました。3連休の2日目ということもあり、朝から車はそれなりに入っていき、気がつけばベテラン職員の方と観光協会の方を中心にうまく回す必要があるほど駐車場は埋まりました。前回からすると体感では倍ほどで、どこに入る余地があるのか私はついぞ把握しきれませんでした。そんな中、インカムを使いうまく2箇所の駐車スペースに車を振り分けていく職員の方々の姿からはまさに「熟練」の2文字が浮かびました。 午後からは少しずつシャワーの利用者も増えてきて、更衣室・男女トイレの砂掃きやペーパー補充と時間をうまく折り合うのが難しくなりました。駐車場誘導でもそうでしたが、動き方ひとつで効率が良くも悪くもなることを感じていました。暑さにじわじわ体力が削られる中、気を回してよく動くみなさんには敬意が湧きました。清水さんを相方に、シャワー室や更衣室の清掃を連携して速度を追求しましたが、就労時間内にシャワー利用を捌き切ることはできず、職員の方に代わっていただいたのは心残りです。 足洗いやシャワー室でもそうでしたが、行列になって待つことがある中で雲ひとつないカンカン照りに晒されるのは、利用者の方も大変そうでした。回転率をあげることもさることながら、何か日よけにできるものを考案できたらよいのにと思いました。			



今日の夕食は卵とじチキンカツです！濃いめのお味が染み渡るのと、カツのサクサクが残りつつ染み込んだダシがジュワッとしむ食感が本当に好きでした。いただいた桃も噛み締めながら、みんなで互いを称え合いました。



地域実践型インターンプロジェクト 活動報告書

令和6年 8月 12日(月)

活動者氏名	栴田 玲那		
行動記録 (いつ・どこで・誰と)	9時からキャンプ場で、1人(時々増本さんと)		
活動場所			
厚田キャンプ場			
活動内容(詳細)			
トイレ・炊事場掃除、チェックイン案内、プラカード整理			
活動・生活所感			
今日も朝からいいお天気で、これは今日ピークというペルセウス座流星群が楽しみだ！と思っていたら、昼から夕方にかけて曇りだしてしまいました.....昨日の夕食後すぐ睡魔に負けてしまった自分が恨めしいです.....！ 今日はキャンプ場就労の日です。かなり暑くなり、トイレ掃除をするときは汗だくでした。他にも、チェックインの利用者の利用案内をしたり、返却されたテントカードを番号順に並べ替えたりすることをしていました。就労先のスタッフの方はみなさんご親切で、電話口での対応の極意(できないことはできないとハッキリ言う！など)を教えてくださいだったり、お昼にお漬け物をくださったりとあたたかさを感じました。楽しい方ばかりなうえ、テキパキ連携のとれた動きは経験と考える力の豊かさによるものなのだろうと考えられ、私も率直にものごとを見てよりよくするための案を言える人になりたいと思いました。 今日の夕食は天ぷらと蕎麦です！湿度の高くムシッとした今日の終わりに最高の締めで、ナスの天ぷらがなんと大きいこと。身もふわふわで驚きのある一品でした。			



地域実践型インターンプロジェクト 活動報告書

令和6年 8月 13日(火)

活動者氏名	栴田 玲那	
行動記録 (いつ・どこで・誰と)	1日八幡二にて、1人	
活動場所		
八幡二		
活動内容(詳細)		
お休み		
活動・生活所感		
今日は休日でしたが、体調がすぐれずあえなくおでかけはお留守番です。曇りは時々雨になり、降ったり止んだりの上、風がなかなか強く窓の障子が頻りにガタガタ鳴っていました。ここ数日は風があれば涼しいものの、どこことなく湿気の感じられる空気です。 朝から札幌巡りに繰りだすつもりでしたので、朝夜のご飯はご遠慮していたのですが、私が出かけられないのを八幡二のご夫婦が心配していただき、昼と夜のご飯を振る舞ってくださいました。ご温情には感謝しかありません。また、ご飯を食べたためか夕方以降は少しずつ元気を取り戻し、洗濯や掃除機かけをしたりしていました。 明日も休日なので、無理のない範囲でお出かけできたら嬉しいです。		
		

地域実践型インターンプロジェクト 活動報告書

令和6年 8月 14日(水)

活動者氏名	栴田 玲那		
行動記録 (いつ・どこで・誰と)	インターン生 4 人		
活動場所			
定山溪			
活動内容(詳細)			
定山溪観光			
活動・生活所感			
今日も今日とて曇りと小雨の繰り返しなのですが、非公認晴れ女である私が出たからにはそこまでにはならないと見ました。私は元気です。 休日 2 日目は、念願の定山溪温泉です！お風呂セットと傘も忘れず、出かけられることに感謝しながら朝 7 時のバスに乗り込みました。札幌駅で朝食にパンを買い、地下鉄で真駒内駅まで乗り、無料送迎バスを待ちつつ 4 人で優雅にランチと洒落込みました。 定山溪温泉にはたくさんの魅力的な温泉施設がありますが、その中で今回は「湯の花 定山溪殿」の方へ訪問しました。可愛い像に迎えられ入ると、広々としたホールに休憩所、ゲームコーナーも見えました。温泉の前にひとまず外を歩いてみることにして、外出券を受け取り、私たちは曇天のまちを散策しました。やはり道幅の広い道路に、あたりは四方に山が見えます。やや小雨がちらつくのもあり、山並みの上端が薄ら雲に紛れて見えるのが良かったです。小道に入り歩いて行くと、イメージしていたような温泉街らしい道が見え、立派なホテルや温泉宿、土産屋が点在しています。顔はめパネルや橋から見える川の景色を堪能しつつ、「坂ノ上の最中」で可愛い見目のイチゴとピスタチオのもなかをいただいたり、「J・glacée」でパイサクサクりんごゴロゴロのアップルパイをいただいたりしました。時間の都合上行けたのはほんの一部でしたが、足湯や岩戸観音堂など、気になるところはまだまだありました。 いよいよ温泉では、熱々の天然温泉や露天の寝風呂、石風呂などバラエティ豊富なお湯を芯まで楽しむことができました。温泉に入った後の心地よい疲労感と満足感が、私は好きです。その後はみんなで瓶牛乳を飲んだり、卓球台で思いがけず盛り上がりたりとゆったり過ごし、帰りの時間を迎えました。			

帰りはまた札幌駅に降り、駅ナカにある「わくわく広場」で夕食を買いました。ちょうど良い時間帯で、どんどん値引きされていく、よりどりみどりのパンやご飯、お惣菜やスイーツにわくわくさせられてしまいました。



地域実践型インターンプロジェクト 活動報告書

令和6年 8月 15日(木)

活動者氏名	桒田 玲那	
行動記録 (いつ・どこで・誰と)	インターン生 4 人と市の職員	
活動場所		
東農園、浜益、北商工会、		
活動内容(詳細)		
取材、中間報告		
活動・生活所感		
今日は、朝一に東農園の方への取材へ向かうため石狩市職員の方に車を出していただきました。東農園での取材では、農業の機械化を中心に、農家の人手の現状を伺いました。利益と税金と効率と.....難しい問題ですが、現実的かつ理にかなう考え方をされる東農園の方は非常に逞しく見えました。また、全ての農家で全く同じ方法論をとれるわけではなく、それぞれの経営者の性格や方針に沿った支援や補助をできるのがベストなのだと感じました。そして、すっかり前回のようにビニールハウスのミニトマトをいただいてしまい.....！！ありがとうございます！本当に甘いので美味しくいただけるのです。どことなく種類ごとの違いが分かった気になります。 取材が終わり中間報告まで時間が空いたところ、素晴らしい提案をいただき、私たちはその足で浜益の方まで連れて行っていただけることになりました。厚田から車で 30～40 分ほど山道やトンネルをぐんぐん進むのですが、この道中も海が見えたりして探検気分です。 浜益のあたりに着くと、ちょうど山車と共に練り歩く笛の一行と出会いました。「川下八幡神楽」という浜益の伝統芸能だそうで、山伏のような天狗の面をした演者が舞うのを目の当たりにしました。衣装がスニーカーや私服と乖離して見えなかったのが興味深く、今後厚田の「灯籠流し」と共に調べてみたいテーマになりました。このまま私たちは「ふじみや」というお店に入り、名物のどら焼きを食べることができました。私はどら焼きが好きです。この「ふじみや」では、他に土産物なのか、瓢箪のランプや美しい貝殻を連ねたガーランドのような飾りも販売しており、今度またゆっくり訪ねたいと思わせられました。 「ふじみや」を出ると、道路を挟んだ向かい側に海浜公園キャンプ場があります。海でキャンプができるというもので、今日はそこそこ曇りでしたがちら		

ほらテントや何か焼き物をしている様子が見えました。土手の際まで行くとまさに見渡す限りの空と海！風が強いのもまた心地良いです。

最後に、ちょっと浜益温泉(浜益保養センター)に寄ってみました。この時も車窓から鎮守の森が見えたり、広大な田畑や花々が見えたりと少し厚田とも印象の異なる風景が見られました。現在行われている「石狩ぐるっとデジタルポイントラリー」も大豊作です！わくわくしてとても良いです。



さて、商工会に到着し、この後は中間報告会です。厚田支所の方や地域おこし協力隊の方に来ていただき、取材の成果やそこから今課題解決に向けてどのような案を考えているかということをお話し、アドバイスをいただく会でした。色々と脱線もして堅くなりすぎない空気で臨むことができたので、終わる頃にはもっと良いものを考えたいと強く思いました。そのような中で、皆さんをお見送りした後も自由に話し合いましたが、これまで就労日や休日が多かった分ちゃんと「やりたいことを話す」ということがお互いできていなかったことに気づけました。いただいたミッションと、各々がこのインターンでやってみたいことをどうやって達成していくかという課題と共に、それらを融合できるのではという糸口も考えました。

今日はたくさん頭を使い、お昼というお昼も食べていなかったため空腹の中の夕食でしたが.....み、味噌ラーメン！？ライス！？



バババ、バニラアイス！？！？

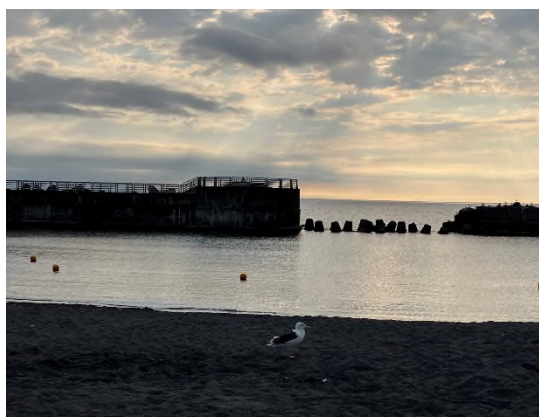
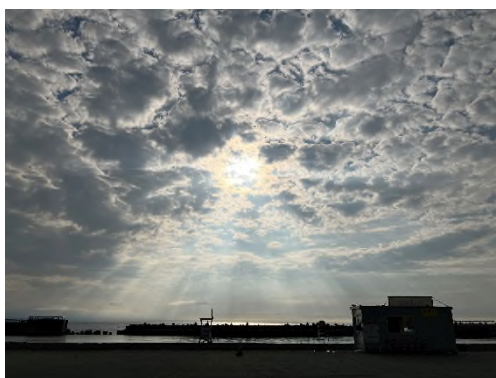


ごちそうさまでした。一瞬です。完全に満たされました。食とは、幸福です。
ありがとうございます。

地域実践型インターンプロジェクト 活動報告書

令和6年 8月 16日(金)

活動者氏名	栴田 玲那		
行動記録 (いつ・どこで・誰と)	8時半から海浜プールで、1人		
活動場所			
厚田海浜プール(管理事務所、時々駐車場)			
活動内容(詳細)			
トイレ・更衣室清掃、シャワー受付・清掃、利用者対応、駐車場料金徴収			
活動・生活所感			
今日は海浜プール就労の日です。珍しく朝食はロールパンのプレートで、新鮮な気持ちで美味しくいただきました。ミネストローネの染み染みの具がえも言われぬ美味しさで、パンによく合いました。 今日は朝から曇りで肌寒く、はじめて長袖を羽織って行きました。平日の海浜プールは1時間遅いということに気づかず誰もいない海に1人という場面もありました。気を取りなおして就労が開始されましたが、利用者も前回ほどは多くなく、1日ゆとりをもった就労でした。駐車場の方へ入ることもありましたが、駐車料金を徴収することは少なく、やってきた多くの車が近隣の「前浜」や朝市を探して迷い込んできた印象です。「前浜」は海浜プールの1つ向こうの道の奥にあるのですが、どうしても説明が難しく歯がゆい思いをしました。看板や案内のあり方には再考の余地があると思いました。 昼食は油淋鶏弁当です！レンジで温めると普通はふにゃふにゃになりがちな唐揚げですが、なんとカリカリの部分がアクセントになり美味しいこと！ご飯がよく進みました。 お昼ごろに晴れ間が見え、夜に星が見られたらいいと思いましたが、その淡い期待は夕方にかけてかき消えていきました。ただ、日没にかけて雲間から差し込んだ西陽が綺麗で、神聖ささえ感じられましたので、写真を載せておきます。厚田の空は色々な表情をしてとても好きですが、さらに言うと空に留まらずあたりを包み込む空気の「色」のようなものが色濃く感じられるのが良いです。シャワー室の利用もある程度スムーズに運んだので、今日はしっかりと区切りよくお仕事を終わらせて帰ることができました。帰り際は、浜辺にカモメが歩いていたのを、そろりそろりと近づいて撮影することに成功しました。			



地域実践型インターンプロジェクト 活動報告書

令和6年 8月17日(土)

活動者氏名	梶田 玲那		
行動記録 (いつ・どこで・誰と)	9時半からキャンプ場で、1人(時々清水さんと)		
活動場所			
厚田キャンプ場(ジップライン)			
活動内容(詳細)			
ジップライン受付、案内、補助			
活動・生活所感			
今日はジップラインでの就労日でした。朝食のご飯と味噌汁はいつも骨身に染みます。ジップラインやキャンプ場の日海浜プールより1時間ほど出勤が遅いので、ほのぼのと準備をしながらでかけます。 朝はなんとなく曇りそうという雰囲気でしたが、昼にかけて雲は晴れてきました。厚田での暮らしではこういった、朝曇り→昼晴れ→夜曇り(すこし寒い)の流れが多いような気がします。ジップラインは朝1番の予約がなかったので、キャンプ場の方のアーリーチェックイン受付のお手伝いをしながら過ごします。 しかし、最初はなにが起きているのかわかりませんでした。なにやら停電が起きて予約確認などのシステムが使えなくなっていました。とりあえず手記録に切り替えてスタッフの方が対応されていましたが、トイレや炊事場、自販機といったいくつかの設備が使用不可になることが判明するなど徐々に私も事の大きさを理解していきました。一時的に厚田区全体が停電しているらしく、厚田産業の社長さんもいらして対応なさるなどすこしの間今後への不安に覆われました。トイレに電気が使われているのは驚きで、有事に備えて仮設トイレの設置が必要だという話に繋がっていました。停電は1時間半ほどで復旧し、原因も分かったとのことで安心しました。 11時ごろからはジップラインも順調に予約が入り、前回とは比べ物にならないほど私自身も滑ることができました！さらに、子供用の練習コースでの説明役をしてみるといった挑戦もあり、非常に充実した時間を過ごしました。キャンプ場スタッフの方々には楽しいお話をさせていただくだけでなく、唐			

揚げやスイカ、アイスをご馳走になるなど本当に親切にいただきました。唐揚げ本当に美味しかったです。

夕食は、今でも信じられないのですがステーキでした！！鉄板で音を立てるお肉に思わず立ち上がりました、心が。まずお肉があまりにも柔らかいのと、ソースがよく合うのとで堪りませんし、付け合わせのコーンやポテトももれなく美味しかったです。毎“口”美味しいが更新されていき、体感 5 分くらいで完食してしまったのが惜しいほどです。今日は各方面であまりにも贅沢をさせていただき不安になるほどで、デザートには黄色いスイカまでいただき、みずみずしい甘さで 1 日が締めくくられました。明日は就労最終日です、気合い入れてまいります！



地域実践型インターンプロジェクト 活動報告書

令和6年 8月 18日(日)

活動者氏名	梶田 玲那	
行動記録 (いつ・どこで・誰と)	7時半から海浜プールで、増本さんと 18時から寮前で、4人で	
活動場所		
厚田海浜プール		
活動内容(詳細)		
シャワー案内、清掃、トイレ・更衣室清掃、ゴミ回収		
活動・生活所感		
今日はこのインターンで最後の就労になります。本日の就労先は海浜プール！午前中が特に長袖でも肌寒いような曇り・風だったため、利用者が来ないのではないかと心配になりましたが、この海浜プールも今日が開場最終日であるから最終的に駐車場はある程度埋まりました。お盆を過ぎると北海道は秋という話を聞いて、(それが真実かはさておき)かつて言われていたような日本の四季はもはや北海道くらいにしかないのかもしれないと思い面白かったです。 午前中はシャワー受付もそう来ないため、増本さんとあたりの芝生のゴミ拾いをしていました。ゴミは持ち帰り制のため一見綺麗ですが、探し出すと次々とゴミが見つかり袋はあっという間にいっぱいになりました。 午後、シャワーのタイミングがうまく具合に散らばったためか、ほとんどお待たせすることなく案内できました。徐々に晴れてきて利用者も増えてきたため、更衣室とトイレの掃除をこまめに巡回しつつ過ごしました。嬉しいことにスタッフの方がアイスクリームを買ってきてくださり、私はとうきびソフトをはじめいただきましたが、ほんのりとしたとうきびの甘みを感じられてとても美味しかったです。また、待機の時間中には一緒になった大ベテランのお2人とお話させていただき、家庭菜園のことやかつてのこのあたりの様子を伺うことができたのは、楽しい収穫でした。 次の日に片付けがあるということで、閉場間際は更衣室のマット掃除やゴミ箱回収などをしました。定刻になった際にはどこかさみしいような達成したような気持ちになりました。 夜には、リゾートバイトや海浜プールのライフセーバーの方々にお誘いいただき、焼肉バーベキュー会にお邪魔しました。そのため八幡二では夕食を食べ		

られませんでした。が、お呼ばれのお話をしたところ八幡二の店主の方が会へ向けておにぎりを 30 個近くも持たせてくださいました。どこまでも気を回していただいて、私たちは胸いっぱいです。会も盛り上がり楽しませていただきました。



地域実践型インターンプロジェクト 活動報告書

令和6年 8月 19日(月)

活動者氏名	桒田 玲那	
行動記録 (いつ・どこで・誰と)	6時から小樽周辺で、4人で	
活動場所		
小樽運河周辺、堺町本通り		
活動内容(詳細)		
小樽観光		
活動・生活所感		
今日は1日の休日を使い、ついにみんなで小樽へ繰り出しました。6時台のバスに乗り、前日にいただいていたおにぎりを朝食にして小旅行です。休日はバスが主要な交通手段でかなりの距離になるので、交通費を削るためにいかに最適な乗り継ぎをするかがネックになります。そこで、札幌駅経由ではなく手稲駅経由で向かうことにしました。手稲駅は札幌駅周辺ほどではないですが、大きな商業施設があり、ひさびさに西友の看板を見かけました。 手稲駅から南小樽駅までの函館本線は、座席が縦並びのどこか懐かしい電車でした。徐々に車窓から見える海と空のマリアージュは、どんな天気でも趣深く味わえそうです。 南小樽駅に到着したのは8時ごろで、観光客はおろかお店もほとんど開いていない静かな風景を見られました。まさかここがあれほど人で溢れるとは、この時の私はつゆ知らず……。さて、南小樽駅からメルヘン交差点へ向かい、オルゴール堂や蒸気からくり時計、たくさんの風鈴を拝み、小樽観光は始まりました。小樽といっても、今回ははじめてなので行動範囲は小樽運河から堺町本通りあたりの限られた範囲に留まりました。ただし、そうは言えども見たいところや行ってみたいお店などが次から次へと並んでいるので、のんびり観光のつもりが最終的にはかなり歩き回ることになりました……。まったく楽しいものです！		



小樽運河を眺めながら、私たちはランチということで最初に「かま栄」の揚げかまぼこを食べました。初手に揚げ物ということへの躊躇がなかったとは申しません。されども、しっかりパンロールとチーズコーンの 2 種をたிரげたことへの後悔はしていません。パンロールはかまぼこをパンのような小麦系生地で巻いて揚げたもので、なかなか重量感がありつつカリカリ食感と油の香ばしいにおいがなんとも食欲を駆り立てました。



食べ歩きをしつつ、小樽の街を歩きます。小樽運河の風景を描く露店商売の方を見かけたり、歴史的建造物に指定されるような明治以降の文化的な建物がそこらで今もお店として機能していたりと、小樽が観光名所として知られるだけある風景が見られました。また、スヌーピーやミッフィー、ハローキティといった有名キャラクターをそれぞれ主軸に置いたカフェやショップが点

在していたのも印象的で、特に堺町本通りが今の街並みに至るまでの経緯は一度調べてみると楽しそうです。

北一硝子三号館の「北一ホール」では、石油のガラスランプのあたたかくムーディな雰囲気の中で少しお茶しました。私はアイスのウインナーコーヒーをいただいています。石油のにおいと置かれたピアノが空間の知的さを醸していますが、大変居心地がよく、それぞれ積もる話をしていました。これまで3週間弱の付き合いで互いに知らない部分は多いですが、それでもみんなの考え方や生き様を少しずつ紐解いていけた感触は確かにあります。



この「北一ホール」を皮切りに、オルゴール堂や出抜小路(レトロな雰囲気がロマンチック)、挙げきれないほどのガラス店へ訪れました。この頃にはかなり混んできており、久々の人混みに少しだけ酔いました。しかし、以前本町地区の砂丘の風資料館で伺った、小樽がガラスの“浮き”からガラス工芸が発展していった歴史を鑑みたり、現代のアーティストの方々による美しい制作物を見たりすることは、とても貴重な体験でした。お日柄もよく、絶好の小樽日和でありました。

密集してそこまで距離がないとはいえ、朝早くから歩き回っていたため、やがて暗くなる前にルタオのケーキを食べて帰ろうという話になりました。平日昼間でしたが、夏休みということもあってかなり混み合い、この待ち時間にお土産を見たりもう一度寄りたいところへ向かったりしました。今回の小旅行では、総じて外国人観光客の姿がかなり多く、現在も港町として機能しているのではと思わされました。

ルタオでは、私は定番の「ドゥーブル・フロマージュ」をいただきました！待ちわびたこの甘み……。セットになっているオリジナルのフレーバーティーも、フルーツの華やかな香りが甘く飲みやすいうえ、何ととってもやはりケーキとの相性が抜群でした。他にもパフェや流れるクリームのケーキなど、上質で思い出になりそうなスイーツは豊富でした。あえて申し上げるまでもないかもしれませんが、小樽へお立ち寄りの際はぜひ！



さて、そろそろ曇りだしてきた頃に、私たちは手稲駅へ向かいました。明らかに帰り道ではない方へ堂々と歩いていくメンバーに、何を根拠に先頭を歩いているのか？なんて思ったりして、しかしそんなひと時が私にとってはとても楽しいのです。帰りの電車は見慣れた横向きの座席でしたが、雲で白い空と白い海が本当に一瞬融合して見えて、天国に来たのかと思いました。本当に充実した1日になりました。

地域実践型インターンプロジェクト 活動報告書

令和6年 8月20日(火)

活動者氏名	梶田 玲那	
行動記録 (いつ・どこで・誰と)	12時から旧厚田小学校で、3人と	
活動場所		
厚田支所、旧厚田小学校		
活動内容(詳細)		
厚田灯籠流し行事の手伝い、会場設営、縁日お手伝い		
活動・生活所感		
今日は、楽しみにしていた厚田灯籠流しです！朝昼を八幡二でいただき、昼から夜にかけて私たちはお手伝いに参加させていただく運びになりました。休日は朝早く夜遅くの行動だったり、普段の活動日も夜はどこかにお呼ばれたり、この頃八幡二でご飯を食べられるチャンスを逃しつつあったため、ウキウキ浮かれてお昼はザンギ定食をいただきました。できたてのザンギの美味たるや！みんなが食べていた浜ラーメンや海鮮丼もかなり美味しそうでした。  さて、灯籠流しのお祭り会場である旧厚田小学校の設営から今日はスタートです。始まりは厚田支所の方で、倉庫・支所・小学校を行き来しながらテントやテーブル・イスの運び入れをしていきました。たくさんの方が集まっていますが、さすがに皆さん手慣れているようにテキパキと指示→実行のフローがなされており、私は一生懸命着いていながら次自分にできることを探していました。 テント設営が思ったよりも大変で、数人がかりで部品を組み立て、屋根をつけて立ち上げるのがこの日で1番の力仕事でした。ただ、これまでは地元や厚田でも参加させていただく側だったのが、少しでも裏方として支えられる立ち位置に立てたことは嬉しかったですし、お祭りが作り上げられていく過		

程を目の当たりにするのは興味深かったです。また、盆踊りの舞台に電飾を飾るのも何人かでする必要があり、さらには電飾の括り付け方によっては支柱が倒れかねないという問題が発生するなど、些細なことにもたくさんの気が配られて運営されているということがわかりました。



お祭りが始まると、私たちインターン生は縁日のお手伝いに繰り出しました。私は会場すぐ横のあいなせ図書館の中でレジンキーホルダー作り体験の助手になりました。なんと中学生の方考案による出店だそうで、説明の紙も自身で作られたとか。キーホルダー作りのための部品や道具も必要なだけ揃えられており、事前の準備をどれだけ詰めていたかがそれだけで窺えました。私も中学生の頃にこんな企画を実現してみたかっただろうな、と思わず成人した実感を得てしまいました。ただ、レジン扱うことははじめてでしたので、製作過程を見られるのは新鮮なことでした。人生どこで経験する一步を踏み出すことになるかは分からないものです。

縁日が開かれている間の 3 時間は大繁盛にて、休む暇もなくあっという間でした。記念にレジンのキーホルダーをいただき、とても嬉しいです！ありがとうございます！外に出るとすでに盆踊りの音楽が流れており(厚田音頭だと思っていたのですが、実は子ども版だそうです)、出店もよく賑わっていました。私は「なこたこ」のたこせんべいとホタテ焼きをいただきました！ところが、ホタテを堪能せんとするその時ちょうど時間になり、本日のメインたる灯籠流しに海へ向かうことに……！ありがたいことに保管しておいていただけるとのことで、インターン生と市役所職員の方とで集合し、ご住職の方と 3 人の太鼓打ちの方々を筆頭に商店街の方から浜辺へ大勢で歩いていきました。

灯籠流しは亡くなった方やペット、先祖をしのび火をつけた灯籠を海へ流す行事で、今回で 55 回目だそうです。こちらの行事の由来をもっと知りたかったのですが、タイミングが合わず中心の方に伺うことは叶いませんでした。ただ、運良く雨も降らず、雲間から差し込む夕日が真っ赤なのがとても美しく、海に灯籠が流された際にその炎の赤と調和がとれているのもまた情趣的

で良かったです。波の音を聞きながら、亡き祖父母のことをはじめさまざまなものの思いに耽りました。



流し終わると、再び会場に戻っていき、あとは終了の時間まで盆踊り会が開かれていました。終わらない音楽、生演奏の太鼓の音、楽しげに踊る大人に子供、日没後で電球の光が夏の模様を演出していました。盆踊りはたくさんの方が集まって踊っている方が楽しげで、見ていても美しい光景だと思います。このささやかで優しく、大音量で賑やかな空間は、その場にいないと分かりません。また、先ほどお手伝いさせていただいていたレジキーホルダーのお客様の子供たちが声をかけてくれるなど、可愛らしくてあたたかい人々に心地よさがありました。もちろん、私も踊りました。

盆踊りの終了間際、子供向けの景品を配る係をやらせていただきつつ、市役所職員かつ厚田こだわり隊の方にベビーカーをいただいたり(ありがとうございます!）、以前も飲んだ「セピアのしげき」を買ってみたりと、お祭りそのものも十二分に楽しみました。そこから徐々に片付けの空気になるのですが、これが本当にあっという間で、出店の方々も加わっていただいたからかテントや盆踊り舞台の撤収では皆さんのあまりの仕事のはやさにわたわたりてしまう一幕もありました。子供たちも自分から手伝ってくれたりして、ほっこりとしながら自分にできることをしました。

月がとても綺麗で、解散する頃には夜の空に煌々と輝きを放っていました。今日か明日が満月だそうで、そのような良い景色を目の当たりにできたことで1日の大きな達成感が滲んできました。今日は総じてあっという間でした。

地域実践型インターンプロジェクト 活動報告書

令和6年 8月 21日(水)

活動者氏名	栴田 玲那		
行動記録 (いつ・どこで・誰と)	10時から北商工会で、4人で		
活動場所			
石狩北商工会、道の駅			
活動内容(詳細)			
取材、活動報告会準備			
活動・生活所感			
今日の朝食は.....サンマです！すごいです！朝から空気がかなり涼しいこともあり、一足早く秋を感じた気分です。お魚を丸々1尾食べる機会があまりなかったので、骨を避けることに頭を使いましたが、大根おろしとの相性があまりにも良いので気づけばサクッと食べられていました！自慢できてしまいます。  今日は活動日なので、午前から商工会にて活動報告会へ向けた内容づくりを進めました。調べものに難航しつつも、おのあのやりたいことから全体のテーマへ向けた大きな方向性は固まり、あとはいかに発表できるものへ仕上げていくか.....といった進捗です。 お昼は道の駅の「一純」にて念願のにしんそばをいただき、少しゆっくりしてから午後は「二三一」にてインタビューをさせていただきました。ここで市役所職員の方と合流し、残りの時間は商工会で進捗の共有やアドバイスをいただく時間としました。いよいよ報告会が間近に迫るなか、具体的な開催の流れやお呼びする方の抽出といったことにも目を向ける必要があり、それらを次回進めるということで合意が取れました。 夜は、「カントリーキッチン アン」の店主の方にお誘いをいただき、定期			

的に開催されるカラオケ会に 4 人で参加させていただきました。今回も八幡二の店主の方に差し入れのから揚げ、メロン、とうもろこしを持たせていただき、本当に楽しみに向かわせていただきました。筒井知新堂のあたりにある会場は、住居の一部を防音室に改造された形で機材や楽器が置いてありました。この内装がおしゃれで、テーブルや壁紙の風合いやシャンデリアは上品で高級な雰囲気の一部になっていました。

会にははじめましての方も何人もいらっしゃいましたが、皆さん朗らかに受け入れていただき、家主の方お手製のカレーをいただきながら、その他美味しい食べ物が並ぶパーティのような空気を味わうことができました。生バンドの演奏は大いに盛り上がりましたし、それぞれが好きなように歌いそれをみんなが盛り上げて聴く自由な時間は非常に楽しかったです。こうして時折繋がる機会というものは、何にも代え難く尊いと常を感じる時間でした。



地域実践型インターンプロジェクト 活動報告書

令和6年 8月 22日(木)

活動者氏名	梶田 玲那	
行動記録 (いつ・どこで・誰と)	9時半から通院、石狩市職員の方と	
活動場所		
病院		
活動内容(詳細)		
通院(おやすみ)		
活動・生活所感		
今日は札幌付近への通院のため、活動日でしたがお休みさせていただきました。大変ありがたいことに市役所職員の方が病院まで車を出してくださり、道中お話ししながら向かっていただいたので、不安や心配は吹き飛んでいました。この間にもみんなはインタビューや報告会への下準備をしてくれていることは連絡の様子を見ていて分かり、頼もしい気持ちと同時に別の形で貢献したいという気持ちが湧き上がります。 夜は、地域の方にお呼びいただき、御宅の敷地で焼肉に参加させていただきました。車で送り迎えしていただいたうえ、到着すると既に炭が焚かれており椅子までご用意いただいており驚きました。それだけでなく、食材も肉や野菜(それぞれの御宅で採れたものも)、マシュマロ(最高です)、飲み物に至るまで幅広く揃えていただき、衝撃的でした。これまでいくつもの会に参加させていただきましたが、どこでもみなさんの細やかであたたかいお心くばりをこれでもかというほど受け、恐縮しつつも堪らなく嬉しく、そして楽しい限りです。 あまりに美味しそうな具材がたくさんあり、しかもみなさんが勧めてくださるので、全て味わいたい欲の皮が張りました。その結果、数年に一度の「破裂しそうなほどお腹がいっぱい現象」が発生しました。みなさまは胃の“皮”の感触を得たことはありますか？私はあります。しかし、そうして自らの業に苦しんでいる私にも、みなさんは気遣うお言葉をくださいます。極楽浄土の擬似体験をした気持ちでした。ご家族の中に混じらせていただいたので、豊かで幸せな家族の一員になったようにも感じました。		



地域実践型インターンプロジェクト 活動報告書

令和6年 8月 23日(金)

活動者氏名	桒田 玲那	
行動記録 (いつ・どこで・誰と)	9時半から石狩市民図書館で、3人と石狩市職員の方と	
活動場所		
石狩市民図書館		
活動内容(詳細)		
図書館で資料探し		
活動・生活所感		
今日は、市役所職員の方の車に乗せていただき、石狩市役所のすぐ隣に位置する石狩市民図書館を訪れました。活動報告会へ向けて過去の事例や理論を調べたいと考えての訪問でした。 この日は1日図書館で資料集めをする日になりましたが、以前までは読むことの少なかったジャンルの本を手にとってみるなど新鮮な経験になりました。道外からの働き手を募集するという案を考えていて、私はその中で道外のひとと厚田を繋ぐ中継役のような存在を提案できないか模索しています。そこで、農村の地域おこしや「ボランティアコーディネーター」にまつわる本を借りてみたところ、地域おこしは関係者のモチベーションが大きく関わり、そのモチベーションは地域との関わりや愛着に大きく関わるということを確認させられました。ひとの「気持ち」の強さや尊さは、当たり前のように普段は見えないものだと思ってきましたが、厚田に来てからはたくさん行動してたくさんひとの気持ちや思いに触れていました。愛やひとの気持ちも厚田の資源のひとつなのだろうと思います。 今日の昼食は、図書館の近所にあるラーメン屋さんです！お店に入った瞬間からとてつもなくいい匂いがして高揚しました。私はコク塩ラーメンと「チャーマヨ丼」をいただきました。少しとろりとしたスープは深くて次々飲んでしまうほど魔性のお味で、麺とあわせると信じられない美味しさでした！「チャーマヨ」はチャーシューとマヨネーズという、こちらもみんな大好きなものの詰め合わせパックなので間違はずはなかったのですが、それにしてもチャーシューの柔らかくてこってり味が染み染みなのが最高でした。予想を遥かに超える美味でした。		



地域実践型インターンプロジェクト 活動報告書

令和6年 8月 24日(土)

活動者氏名	梶田 玲那		
行動記録 (いつ・どこで・誰と)	10時から札幌・麻生で、4人で		
活動場所			
北海道立近代美術館、麻生			
活動内容(詳細)			
「鳥獣戯画展」参観、カラオケ			
活動・生活所感			
今日は、インターン最後の2連休1日目です！私たちは、先日のカラオケ会が楽しかったことに味をしめ、麻生のあたりへ行き4人でカラオケをすることにしました。ゆっくりと起きてバスに乗る最高の休日です。 私はどうしてもこの休日にたまたま重なった北海道立近代美術館の「鳥獣戯画展」へ行きたかったため、一旦1人別行動することになりました。鳥獣戯画展では「丙巻前半」の実物展示が行われていて、授業で少しだけ勉強したため本物を見てみたかったのです。鳥獣戯画は甲乙丙丁の4つの巻のうち「甲巻」が特に有名なので、その展示ではない今日は多少空いているだろうとたかを括っていましたが、これがまったくの見当違いで、開館から1時間後に到着するとすでに1時間待ちという風にご案内いただきました。とはいえ、ここまで来て1時間待ちで帰るわけにはいかず、美術館の近くの北菓楼のシュークリームを食べるなどして時間を潰すことにしました。整理券は、QRコードで現在の入場情報がリアルタイムに分かるようになっているのがとても便利で素晴らしいです。それだけではなく、電子端末がQRコードをかざすだけで中身を読み取れるようになったことにもしみじみと感じ入りましたが、そんなことを考えていると30分ほどで順番がやってきました。私の覚悟が何かに響いたのやもしれません。念願の丙巻は、率直に申し上げます、最高でした。内側に巻かれる右の方が左の方よりも紙の傷みがひどいこと、安定化のためか色の近い紙が裏打ちされていること、料紙が思ったよりも薄いこと、簀の目が見えること、異なる2種類の墨の線が見えることなど、挙げ出すとキリがありません。さらに、同時展示されていた「丁巻」と絵柄を本物で見比べることもできたのは本当に良かったです。			



カラオケに合流すると、時間は残りわずかでしたが、4人で盛り上がる曲を歌ったり、好きな曲を歌ってみたりしました。シャイな自分が人前で歌えるほどみんなと打ち解けられていることに驚きましたが、この1ヶ月の濃度を考えれば必然的だったのかもしれません。知らない曲でも楽しくなり、くだらない話題で盛り上がったりするとき、カラオケにみんなと来られて良かったなと感じました。

いつも終バスで帰っていたところ、今日は一本ほど早いバスに乗り、帰りました。前日の曇り/雨からは想像がつかないほど晴れ渡った空で、車窓から見える夕方の景色にはしみじみします。この風景がたまらなく好きで、疲れてぼつんと眠るインターン生が夕日に照らされている様子は絵画のようで面白かったです。



今日の夕食は、にわかに信じられないのですが、実は、なんと、海鮮丼です！！イクラがたっぷりです！！しかも魚のアラなどが入った「石狩汁」に大きな米ナスの田楽までついたウルトラハッピーセットです！イクラははじめてこんなに歯ごたえのあるものを食べましたし、旨味の詰まった石狩汁は骨まで沁みるお味です。米ナスは焼き目がカリっとするのに対して中はとろっ

とろで、味噌とあわさった味は運命を感じるほどでした。本当に美味しくてお腹もぱんぱんです、幸せなことです.....！



地域実践型インターンプロジェクト 活動報告書

令和6年 8月 25日(日)

活動者氏名	桒田 玲那	
行動記録 (いつ・どこで・誰と)	7時半から、富良野で、3人と地域おこし協力隊の方と	
活動場所		
富良野、美瑛		
活動内容(詳細)		
アスレチック、富良野・美瑛観光		
活動・生活所感		
今日は、地域おこし協力隊の方の車に乗せていただき、みんなで富良野へ行きました！ラベンダーの季節は終わったとのことでしたが、他の花は咲いているとのことで、アスレチックも楽しみに向かう小旅行です。 「ツリーアドベンチャー富良野」は、広場の中に設置されたアスレチックを攻略していくもので、リタイアできないことにある種の緊張感が走りつつ、普段はなかなかできない運動をすることができました！スラックライン渡りに苦しめられましたが、なんとか乗り越えられました……！恐らく次の日は筋肉痛です。この広場はブランコやハンモック、傘の屋根など他にも楽しめる場所は多く、自然の中でのびのびと無邪気に遊びまわりました。「ニングルテラス」では、店小屋の立ち並ぶ森の小道を歩き、小人のちいさな住まいも見つけました！		
		

昼食には、オムカレーをいただきました！ ロッジ風の建物の中で、恐らく訪問客たちの名刺やプリクラなどが刺しつけられた壁がおしゃれです。オムカレーはスパイシーなカレーにふわとろのチーズ入りオムレツが相性抜群に美味しかったです！

少し移動して、「ファーム富田」へも訪問しました。鮮やかに整列した花畑は壮大で、小高い土地ゆえに、花畑の向こうに下のまちや遠くの山並みが見られるのがとても良かったです。風がありましたが、今日はとてもよく晴れて幸運でした。ドライフラワーで飾られた美しい花屋や、ラベンダーの香りグッズが数多く販売されるお土産屋にも入りました！

その後、「四季彩の丘」にも訪れ広く晴れ渡る空の下季節の花を鑑賞しました。かなり広大で、しばしば園内用の乗り物で移動する人も見られました。また、訪問者はここでも外国人観光客が多い印象でした。百日草が特に綺麗で、中学生の際に育ててみたことがありましたが、こんなに大ぶりの花ではありませんので驚きました。綺麗に整列された花畑は遠くから見ると絨毯のようにさえ見えますし、花一輪一輪が綺麗に整えられていて、よく手をかけられているということが容易に想像できました。



徐々に日も傾いてきたため、帰りに「青い池」へも行きました。空の色と光の反射とで若干わかりにくかったものの、確かにエメラルドグリーンで角度

によっては声が出るほどの鮮やかな色でした！あたりに生えている白樺の木も美しく、白色が青い池によく映えます。なぜ青くなるのかといったところから、青い池にまつわる歴史を知るまで調べるきっかけにもなりました！とても興味深いです。



この後は、道の駅を歩いてみたり夕食を調達したりしながら帰りました。移動の時間がかかなり長くなり、ずっと 1 人で運転してくださることに本当に感謝しています……！道中も音楽にのったりなんでもない話をしたりして、かなり笑った記憶があります。とても楽しかったです！

こんなにたくさんのところへ行った旅の後ですが、今後は天気もどうなるかわからなかったためみんなで花火をしました。風が強くままならないこともありましたが、夏の終わりを感ずる光で、あっという間になくなってしまいました。明日からはいよいよ大詰めです……！気合いを、入れます！

地域実践型インターンプロジェクト 活動報告書

令和6年 8月 26日(月)

活動者氏名	桒田 玲那		
行動記録 (いつ・どこで・誰と)	9時から石狩北商工会で、4人で		
活動場所			
石狩北商工会・会議所			
活動内容(詳細)			
活動報告会準備、内容吟味			
活動・生活所感			
今日は、朝から商工会の会議室をお借りして活動報告会へ向けた作業日となりました。休日である昨日はしゃぎ過ぎた反動か、みんなも体が重そうでしたが、そんな中でも活動報告会のご招待と参加者の取りまとめ、まだ連絡がつかない方・お返事待ちの方のまとめ、そして発表の内容話し合いやパワポの母体作成など、思い返せばなかなか達成度が上がった日となったのではないのでしょうか。発表当日まであと3日という差し迫った状況ゆえのものではあるのですが.....しかし、それでも私にとっては、これまで経験してきたグループワークでは考えられないほど「進んでいる」実感のある1日でした。 具体的な進捗としては、大体以下の感じとなります。まず、まだまだ荒削りの全体像(どんな提案をしたい?)から、各々の興味範囲を中心にインターネット・図書館で借りた本からの情報抽出をすること。都度時間を区切って話し合い、それぞれが今考えていることを共有しつつ不要な部分を適宜削ること。そして、それらと同時並行的にプロット(兼発表用)パワーポイントを作成し、提案内容に必要なもの(ターゲットや具体的な計画の説明)を並べることでまだ足りない情報はどんなものを抽出すること。今日は概ねこれらでほとんどの時間を費やしました。 ただ、私たちはこれに加えて厚田での暮らしの動画と発表内容の冊子版も作りたいという風に考えており、進めば進むほど自らの現在位置がいかにゴールから遠いかを思い知らされました。私は正直、動画や冊子づくりは最悪諦めて提案の発表一本をできるところまで頑張るのが現実的だろうと考えていました。ところが、メンバーは以前からやりたいと言っていた動画づくりを捨			

てたくないどうしても諦めなさそうで、提案づくりと並行する勢いなのです。そんな殊勝な姿を目の前で見せられて、どうして私が妥協しようと言い出せましょうか。そういうわけで、まったく完成する気のしない活動報告会まで、あと3日です。

夕食は、地域おこし協力隊の方からいただいたカニでつくっていただいたパスタです！少し辛めのソースがガーリックトーストに非常に合うのと、カニの甲羅から身を剥ぎ取る作業からでないといけない楽しみとで、ひとときの癒しの時間を過ごしました。



地域実践型インターンプロジェクト 活動報告書

令和6年 8月 27日(火)

活動者氏名	栴田 玲那		
行動記録 (いつ・どこで・誰と)	9時から商工会で、3人と石狩市役所職員の方と		
活動場所			
石狩北商工会			
活動内容(詳細)			
報告会内容詰め、スライドづくり			
活動・生活所感			
今日も昨日に引き続き、報告会へ向けた準備となります。報告会のご招待も、電話や訪問を繰り返し、関わっていただけたできるだけ多くの方に来ていただけるようにギリギリまで交渉しています。 それぞれ担当の箇所はなんとなく定まってきつつも、メインテーマではない自分たちのサブテーマ(デジタルマップと観光)を含め提案の方向性については共通認識をもっていられるよう作業は「調べる・考える→なんとなく話す・意見を聞く→また考える」の形をもっていました。あまり進まなくても、進まないだけ自分の考えを話せる・聞けるのがメンバー3人のすごいところだと思います。眠気で頭が回らないなと思ってきたら、セルフラジオ体操でリフレッシュも試みる素直な人々です。			
			
ただ、4人の知恵と検索だけではやはり限界も感じます。調べれば調べるほど、アイデアを現実的なものにしようとするほどさまざまな形で「わからない」が浮かび上がるので、そこそこ頻繁に行き詰まりのタイミングは訪れるものです。これは、このインターンを通して気付いたことでした。そうこうしているうちにお昼時を回っていたため、私たちはお散歩がてら昼食を求め			

に出かけました。

残り少ない日の中で、お昼をどこで食べるか問題はわりと重要なものになってきていました。どこがいつお休みかを私たちは把握しきれているわけではないので、色々なところへ行けるよういわば頭脳戦です。

そんなこんなで、今日は「カントリーキッチン アン」へお邪魔しました！ 前は3人だったので、今日ははじめて4人揃ってのランチです。店主の方は1人でお店を回してお忙しいだろうにも関わらず、そろそろやってきた私たちを受け入れてくださいました。この1ヶ月で何度かの交流を経て、私はこのお店も店主さんのこともすっかり好きになっていました。

今日は、前回とても美味しかったミックスフライ定食です(ここでカメラを忘れる大失態)！定食についてくるトマトは、自家製というドレッシングとあまりにもマッチしていて本当に美味しいです。豆腐や味噌汁、ご飯もそれぞれ美味しく……そう、味噌汁に入っている厚揚げは、近所の商店街で販売されているものだそうで、八幡二でのご飯やお邪魔させていただいたバーベキューでもしばしば登場し、その度に大いなる存在感がありました。この1ヶ月でハマってしまったもののひとつで、冷蔵問題をなんとかクリアしてお土産に買って帰りたいものです……。さて、たっぷりの品数と量で、予定通り少し長居してしまいました。満腹です！

午後からは、私たちの行き詰まりを予見していたかのように、市職員の方が来てくださいました。ここに来て改めて、市の方の博識なこと、第三者の視点のありがたみ、とにかくなんでも喋ってみて良いこの場の心理的安全性を涙の出るほど実感しました。さらに、厚田支所の方がサプライズで来ていただき、あまつさえ差し入れまでくださるのでボルテージは最高潮です。「飛ぶ鳥農場」のプリンとシフォンケーキをいただきましたが、やさしく蕩ける糖分の沁み渡ること……。厚田支所の方は集落支援員という立場ならではの視点や経験、事例をまじえたお話を聞かせてくださり、今日はこのお二方のおかげまでかなり光明が見えてきた気がします。

商工会が閉まる時間になってしまった後も、市職員の方が八幡二の方まで来て相談に乗ってくださるなど、本当にラストスパートがかかっているのだなと私自身気持ちにエンジンをかけ直すことができました。厚田支所の方も私たちの手の届かなかった各所の連絡先や報告会参加の取り次ぎをしてくさるなど、本当にありがたい限りです。

夕食はなんと五目丼です！先日のカラオケ会の際に「八幡二のあんかけが美味しい」との情報をいただいております、内心かなり気になる場所だったのですが……本当に美味しい！なんですかこの逸品は！大ぶりの具材に濃厚な餡、

しかもホタテまで入っています.....昼食やおやつをたっぷり食べていたはずなのに、するする胃に入ってしまう美食の恐ろしさがわかりますか？

デザートは、インターン最後のメロンでした.....切なさや甘さや寂しさや美味しさと幸せと.....しみりと申し上げましたが、実際現場は大盛り上がりでした。



食後も、八幡二の一角をお借りして作業の続きをしました。夜中へ回っていく中で、八幡二の店主の方からおやつ差し入れをいただいたり、お散歩をしたりと適宜リフレッシュできました。徐々に完成形が見えてくる部分もあり、明日大詰めへ持っていけるようそれぞれできることをして、相談もできています。睡眠は、それぞれの進捗に従う形で時間を確保しました。

地域実践型インターンプロジェクト 活動報告書

令和6年 8月 28日(水)

活動者氏名	桒田 玲那	
行動記録 (いつ・どこで・誰と)	9時から商工会で、3人と市職員の方と	
活動場所		
石狩北商工会会議所		
活動内容(詳細)		
報告会内容仕上げ、スライド完成、原稿づくり		
活動・生活所感		
今日は朝からお日柄もよく、雲もよい形です。こんな素敵な日は、報告会準備の仕上げに最適でしょう。  朝から市職員のお三方が来てくださり、パワーポイント作成に向けて様々な方向から助言をいただきました。途中お菓子などの差し入れもいただき、差し迫った状況の中私も含めてみんなが真剣でしたが、なおかつ終始和やかな空気に取り組むことができました。といいつつも、「繁忙期の人手不足解消」というテーマや、それに対して私たちがしたい提案というのをなかなか具体的に説明することは難しいものでした。長らく案として考えていた、仕事と人をつなげる「コーディネーター」というのも、どうしたら1つのまとまった案にできるのかというところでかなり悩みました。ただ、とにかくひとつひとつの問題を市職員の方とメンバーと相談しながら解決していった、大きな計画を練りながらそれをパワーポイントに落とし込むという作業をしていきました。 昼食は「前浜」の前浜ラーメンです！！かなり大きいです！！		



器をはじめひとつひとつの具が大きいのです。ラーメンにはさみが付いてくるのは私ははじめてなのですが、おそらくこれはシャコを切る用と推測しました。ちなみにシャコを切るのもはじめてです。身を求めて一心不乱に硬い甲羅にはさみを入れますが、これがなかなか難しく、あらためて調理の方法論の重要性に気づかされました。それはそうと、炭火のにおいがするスープや麺、海鮮はそれぞれ絶品でした！苦戦しつつ手に入れたシャコの身が天上の旨みだったことは言うまでもありませんが、まるまる1匹入ったイカやムール貝、ホタテなども一口ごとに海の喜びを感じられ、豪華で贅沢なランチとなりました。

さて、午後も一步一步踏みしめるように作業を続けます。パワーポイントは中身だけでなく視覚的なデザインにもこだわる必要があるので、このあたりから内容に加えてイラストイメージや図形を用いながらスライドを整理するフェーズにも入ってきました。さらに、冊子をつくるため Word に背景を設定する作業もはじめるなどかなりてんやわんやになってくる中で、早いもので会議室が閉まる時間となりました。

八幡二に戻り、ひとまずの仕上げとして職員の方を相手に発表をしてみるところまでもっていくことができましたが、話してみて改めてまだアラの多いことに気づきます。こういう提案がしたいと考えていても、それがかなり内容の詰まっているものになったので、それをいかに人に説明するのかというのが問題にもなってきました。スライドも、順番などまだまだ調整する必要があります。そんな中でも、ふと外に出て美しい夕日を眺めに行くなど、根は詰めすぎません。いいえ、根を詰めないという嘘にはなるのですが、そういった悩み考える状況には常に楽しかった思い出や、よくしていただいた厚田の方々になんとか恩返しをしたい、いいものを作りたいという気持ちが伴っていました。



八幡二での最後の夕食は、なんと、こちらです。



オールスターズ！美味しいもの全部盛りです！！ホタテ貝！？貝！？です！よく見ていただけるとわかるかもしれませんが、身のみの姿のシャコが乗っています。この身の綺麗に取られていること！そうです、調理の方法論の話です。私が気づかなかっただけで、これまでのご飯は細部に至るまで、こうして技や工夫、手入れがなされてきていて、その極致を私は目でも口でも美味しくいただけてきたのだな……という、感動がありました。煮付けもコクのある味とふんわりとした身がとても美味しく、華やかな海鮮丼に紛れそうですがこちらが主役なのです。貝柱の小鉢も絶品で……今日は偉大な海をめいっぱい味わう日でした。明日は「カントリーキッチン アン」で夕食をいただく予定ですが、次の日もその次の日もまた食べたい、食べられるのではないかとまだこの生活は終わらないのでは？と勘違いしたくなってしまうほど美味しく、名残惜しいものでした。

この後も作業は続き、海の方へ行ってアイスを食べながら息抜きもしつつ……そう、この日の夜は過去 1 番といえるほど綺麗な星空でした。吸い込まれてしまいそうで、しかし奮い立たせてくるようにも感じました。空を見上げるのがクセになったのも、ここへ来てからです。そんなこともありながら、私たちは明日の報告会へ向け、発表の内容、発表用の原稿のこと、冊子づくりと

盛りだくさんの作業を必死に取り組みました。

地域実践型インターンプロジェクト 活動報告書

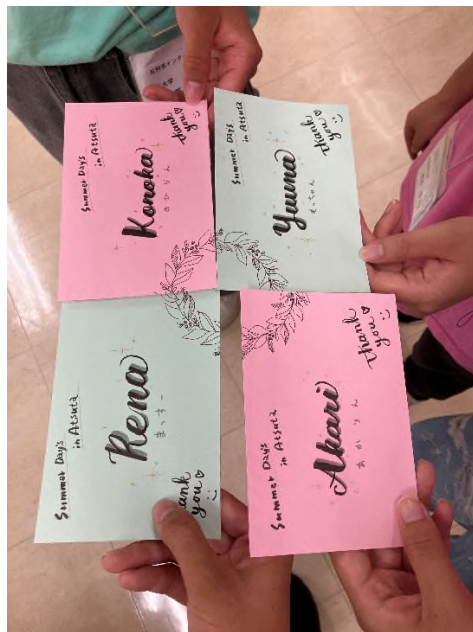
令和6年 8月 29日(木)

活動者氏名	梶田 玲那	
行動記録 (いつ・どこで・誰と)	13時から厚田支所で、3人と市職員の方々と	
活動場所		
厚田支所 2 階		
活動内容(詳細)		
活動報告会		
活動・生活所感		
今日はいよいよ報告会の日です！といいつつ、最終調整や原稿しあげ・印刷など、午前中ギリギリまで会議室のお世話になりました。いつもありがとうございました。なんとかみなさんにお出しできるところまで持っていくと、私たちは報告会のリハーサルまで道の駅でお土産と、動画仕上げのための素材撮りをしました。動画づくりはメンバーが頑張ってくれて、私はその完成度の高さに感激する一方でした。 昼食は、八幡二でミックスフライカレーをいただきました！オムカレーが本当に好きで、カレーをもう一度食べたいと思っていたのでこの選択です。この選択は大正解でした！時間が迫る中、食べるのが遅い私でも飲み込むように食べられる食べやすさと、フライの軽い美味しさで元気はいっぱいになりました！  さて、急いで厚田支所 2 階へ向かうと、まずは会場の設営・機材の調整にはじまり、リハーサルへと移っていきます。ここでも終始穏やかに、リラックスしながら取り組むことができたのは、ひとえに市職員や厚田支所の方々のおかげです。		

少しずつ顔を出してくださる人が増えてきたと思うと、あっという間に開場の時間になっていました。部屋の外に出て参加者の受付をしていると、懐かしいお顔や親しくさせていただいた方が続々といらっしゃって、ただただ嬉しい気持ちで満たされました。あとは、いかに伝えるか、伝わってもらうか、でした。

報告会は正直大成功寄りの成功だったのではないのでしょうか。私の話は、ご質問への対応も含めてまだまだ改善すべきところは多々でしたが、それをもってみんなが一生懸命喋っているのを 1 番近くで見えていましたし、何より提案が昨日の段階よりも格段に良くなっていました。厚田支所長の方のお話では、涙が出そうになるほどぐっとくるものがありました。

報告会が終わると、集合写真を撮ったり参加していただいた方とお話をさせていただいたりといった時間が流れました。集落支援員の方からはなんと、手作りのカードをいただきました(しかも、T シャツの色 2 色です.....細やかだ)! 4 枚を繋げられる形になっていて、手描きなのが信じられないほど美しいものをいただいてしまいました。



報告会自体はあっという間に終わってしまいましたが、私の中ではこの 1 ヶ月.....ないし、この怒涛の作業の 1 週間が余韻のようにしばらく響き続けていました。

夜には、「お疲れ様会」なるものを、「カントリーキッチン アン」の方で開いていただきました! エビフライに、チャーハンに、あの美味しいドレッシングのトマトに、ポテトサラダに.....長いテーブルいっぱい山盛りの料理が並び、お世話になった方々がたくさん座っている最高の空間でした。北海道新聞の方もいらっしゃり、たくさんお話をさせていただきました。この 1 ヶ月の

楽しかったことや美味しかったものを話したり、思いがけない人の一面が見られたりと、嘘みたい楽しいひと時を送らせていただきましたが、同時に、これが最後になるという実感が少しずつ湧いてきて寂しさもありました。

宿に戻ると、ケーキのサプライズがありました……！実は、ホールケーキです。嬉しさで言うと表せません！本当に、ありがとうございます。4等分でみんなでしっかりいただきました！



会が終わった後は、みんなで最後の花火をしました。花火をするときはいつもですが、あっという間の時間でした。巨大な猫(野良猫?)とも遭遇し、眠気は最高潮ですが楽しさには勝てませんでした。

地域実践型インターンプロジェクト 活動報告書

令和6年 8月 30日(金)

活動者氏名	桒田 玲那		
行動記録 (いつ・どこで・誰と)	9時半から、厚田支所、北商工会、厚田産業、石狩市役所、3人と市職員の方と		
活動場所			
厚田支所、石狩北商工会、厚田産業、石狩市役所			
活動内容(詳細)			
ご挨拶、市長への活動報告			
活動・生活所感			
とうとう出発の日となりました。前日に概ね片付けはしておいたつもりでしたが、それでもごみまとめや掃除などで少々バタバタしてしまいました。朝食は前日のアンさんでのご飯も含まれていて、にっこりしました。味噌汁の染みること。 			
なんとか出発準備が整うと、八幡二のお2人にお礼をして、市職員の方の車に乗せていただき各方面へのお礼参りに伺いました。朗らかにお話しつつ、みなさん優しく見送ってくださいました。			
市役所へ向かうと、ここで最後のイベント、市長への活動報告と修了式です。うまく話せるかは心配でしたが、要約冊子を使いつつなんとか伝えたいことを伝えきりました。市長も優しく聞いてくださり、報告が終わった後は1ヶ月の所感をお話するなど、少しの緊張はありましたが楽しい時間を過ごしました。また、お話の中でそれまで気づかなかったこと、厚田の「居心地のよさ」がどこからくるのかといったことまで思いを巡らせるきっかけにもなる有意義な時間をいただきました。			

修了式まで終わり、解散の時間となりました。正直、そこまできてはまだ「またお会いできる」というような気がしてなりませんでしたが、なんとかやりきった達成感の中解散し、市職員の方に駅まで送っていただきました。

この 1 ヶ月間は私の人生に大きな衝撃を与えてくれました。それもこれもすべては、厚田区の方々、石狩市役所のみなさん、関わっていただいた方々、そしてインターン生のみんなのおかげだということを強く感じています。この経験は、私のからだを構成する一部となり、今後の歩みにとって大きな何かになることを確信してなりません。本当にありがとうございました。

読んでくださったみなさまも、ここまでお付き合いいただきありがとうございました。

